



## 教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



## 「食べる力」＝「生きる力」を育む

毎年6月、毎月19日は「食育の日」です



5月21日（月）から本日まで、朝のミニ調理実習を実施しました。目的は、朝食を毎日摂取し、生活のリズムを自分から整えられるようにすることです。登校後自分でおにぎりを握り、朝食を摂ってきた生徒もそうでない生徒も一緒に食べました。この取組の感想を生徒に聞くと、「朝ごはんを食べると体が目覚める」「午前中頭がさえる」というような回答が返ってきました。

今、「食育」の重要性が叫ばれています。食べることは生涯にわたって続く基本的なことです。子どもはもちろん、大人になってからも「食育」は重要です。さらに、食に関しては様々な課題（肥満、生活習慣病、過度のダイエット等）が指摘されています。食に関する知識を身に付け、健康的な食生活を実践することにより、生き生きと暮らすことができるように、「食べる力」＝「生きる力」を育むことが重要になっているのです。学校では機会を見つけて「食の重要性」を話していきますので、ご家庭でもご協力をお願いします。（参考：政府広報オンライン H29.6.12）

## 作物を栽培しています

今、校舎の周りを見渡すと様々な作物の苗が植えられています。用務員の佐野さんの協力も得ながら、キュウリやトマト、さつまいも、なす、へちまなどの苗が並びました。中には、2年生の技術・家庭の学習で植えたものもあります。

野生動物に荒らされないことを祈りながら、水やり等の管理をしっかりと行い、「食育」につなげられるよう収穫の時期を楽しみに待っていたと思います。

（来週には地域に配付するプランター作りも予定されています。）



2年技術・家庭「栽培」の授業風景